

春アカ新聞

2022年 7月号

◆ 今月のご挨拶 ◆

春アカ新聞第2号を発行いたします。先月は保護者面談を行わせていただきました。お忙しい中お越しいただいた保護者の皆様、どうもありがとうございます。中学校では期末テストが終わりました。このあと皆さんの答案を見させていただき、夏期講習やその後の授業に生かしていきたいと思えます。

◆ 埼玉県公立高校入試 生徒募集人員発表 ◆

令和5年度埼玉県公立高校入試における生徒募集人員が発表になりました。近隣地区で変更があった高校は以下の通りです。

大宮東（普通科）・春日部女子（普通科）・越ヶ谷・庄和・草加南（普通科）

・・・いずれも40人（1クラス分）の減少となっています。

県公立高校の入試日は「2月22日」です。中学3年生は、いよいよこの夏休みから受験に向けての本格的な準備がスタートします。

◆ いよいよ夏期講習！ ～各学年の受講ポイント～ ◆

夏期講習期間：7月18日（月・祝） ～ 8月31日（水）

- 【小5】 5年生後半の内容は中学にもつながる重要な内容で、難しさも増してきます。そのために夏休みに十分に時間を取って復習をしておくことが重要です。
- 【小6】 6年生後半の内容は中学校への準備となりますが、そこでつまずかないために夏休みに時間をかけて復習し、中学校の学習に向けて学力の基盤をしっかりと作り上げます。
- 【中1】 中1の夏休みは小学生気分から完全に抜けられるかどうかを決める時期です。そのためには、この時期にしっかりと2学期以降を見すえた学習をすることが重要です。
- 【中2】 中2の夏休みから部活では最上級学年となり、勉強との両立が今まで以上に重要になってきます。この時期に両立のサイクルをしっかりと確立しておく必要があります。
- 【中3】 受験勉強の本格的スタートの時期、そして、受験までに一番長い時間を勉強に費やせる最後の時期です。この時期にどれだけの時間を勉強に費やせたかが、この後の成績を左右します。
- 【高1】 いよいよ本格的に難しくなってくる2学期からの学習に備え、まずは中学の学習内容で不安なところはこの夏休みに復習することが重要です。
- 【高2】 どの教科も内容がかなり高度になってきており、理解が追い付いていないままになってしまっていることもきっとあると思います。まずはその部分を重点的な復習が重要です。
- 【高3】 高3の夏休みは自分の受験スタイルを確定させる時期です。やるべきことを整理し優先順位をつけ、それに沿って十分に時間を取って勉強を進めていきましょう。

詳しくはこちらのブログをぜひお読みください。 → [「夏期講習は何のため？」](#)



【今週のテーマ：子どもと離れつつ、子供を守る】

親と子どもの心理的な距離で、親子のコミュニケーション環境は大きく変わるものです。子どもを自分の分身だと思っている場合は、心理的な距離は非常に近く、子どもを一人の独立した人間だと思っている場合は、心理的な距離が取られています。親が子供をどう見ているかで、心理的な距離は変わります。

心理的な距離があまりにも近すぎると、お互い感情的になりすぎて、愛憎感情が大きくなりますし、あまりに遠いと愛情が伝わり難くなって、愛情確認のための問題行動が多くなってしまいかもかもしれません。親は、意識して子どもと適切な距離を取るようにしたいものです。

子育てにおける子どもと親の距離は、子どもの成長に合わせて、徐々に拡大していかなくてはなりません。乳児の時は、親子完全密着ですが、子どもが一人で立って歩けるようになった頃から、親は徐々に物理的にも精神的にも距離をとって、子どもの成長を見守ってやらなくてはならないのです。「子どもと離れつつ、子どもを守る」ように、育てなければならないということです。

たとえば、問題を起こした子どもに対応するとき、心理的な距離が近すぎてしまうと、カッとなって冷静さを欠いてしまうことが多いはずですが、「この子は何でこんなことをしたのだろうか？」と冷静に感が冴えられる余裕を持てれば、感情を抑えて対応できるはずですが。そういう時に、こんな風に考えてほしいのです。「他人の子どもがやったこととして、まずは、受け止める」ということです。まずは、自分（＝親）から、独立した第三者として子どもを見てください。独立した第三者として、離れつつ、守っていくことが子育てなのだと思ってみてください。

自分の子どもが問題行動を起こしたら、まず、他人の子どもが起こした時の対応を頭に思い浮かべてみてください。たとえば、子どもが牛乳をこぼしたら、他人の子どもが牛乳をこぼしたように対応してみてください。まず他人の子どもを気遣って（大丈夫？牛乳がかからなかった？）、こぼれた牛乳を拭いて、おかわりを用意する。こんな感じで対応していこうと決めてください。

実は、こういう対応が、子どものセルフ・エスティーム（自己肯定感）を高めることに繋がっていくのです。ぜひ、心理的な距離を意識的に子どもと取るようにしてください。親子のコミュニケーション環境は、驚くほど改善するはずですが。

『子どもと離れつつ、子どもを守る』

（出典：合資会社マネジメント・ブレイン・アソシエイツ）

【今週のテーマ：「基礎英語」のすすめ】

今回のテーマは、NHK ラジオの語学番組「基礎英語」についてです。それでは、早速始めていきたいと思えます。

最初に「基礎英語」の歴史について少々。これを書くために改めて調べてみたのですが、なんと初回の放送は「1926年4月」だったそうです。太平洋戦争の間は「英語は敵国の言語」とされて放送が禁止されていたようですが、終戦後の1945年11月に再開され、その後今日までずっと続いているそうです。こんなに長い歴史があったとは、私も知りませんでした。

実は私も子供の頃、「基礎英語」を聴いて育ちました。初めて聴いたのは小学5年生の時です。その後、中学3年間はほぼ毎日聴き続け、高校に入ってからは何かと忙しくなってしまう聴かなくなりました。当時は「基礎英語」から始まり、中2からは「続基礎英語」。中3になってからは少し背伸びをして「ラジオ英会話」なども聴いていました。当時は今とは番組のカリキュラムが異なっていました。

前置きが長くなってしまいましたが、ここからが本題です。私はこれをお読みの皆さんにも、「基礎英語」を聴くことをお勧めしたいと思っています。それは、

- ・リスニング力とスピーキング力が鍛えられる
- ・毎日聴くことで、英語力が体に染みつくように鍛えられる
- ・1回15分と短いので、時間的な負担が少ない

という理由からです。英語は体育と似たようなところがあり、頭で理解することも大事ですが、体で覚えることも大事です。特にリスニングとスピーキングはそうです。これを、毎月数百円程度のテキスト代だけで鍛えることができるので、費用的にもお得です。

また、今ではインターネットを使っていつでも好きな時間に聴くことができます。(私が聴いていた頃はそういうものが無かったので、毎朝6時過ぎに眠い目をこすりながら聴いてました。)

たまに、内容が難しく理解できない場合もあるかもしれません。私も、「不定詞」という文法事項を基礎英語で初めて知ったのですが、最初は全く理解できませんでした。しかしそのような場合も、後から学校や塾で教わった時に、基礎英語で一度予習をしているので理解がより簡単になります。だから、最初は内容がよく理解できなくても気に病むことはありません。あとから必ず理解することができますし、基礎英語がその理解を後押ししてくれると言っても過言ではありません。

このように、基礎英語は皆さんの英語学習にとっても役立つものですが、毎日聴き続けるのは難しいのも確かです。そこで、春日部アカデミーでは小中学生対象に「基礎英語コース」を設置しています。毎日家か塾で聴いてもらい、週1回、当塾オリジナルの簡単な確認テストを受ける、という内容です。これにより、「聴かなくてはいけない」という強制感が生まれ、それが毎日聴き続けることへの後押しになります。

このコースを受けるかどうかは別にしても、皆さんに「基礎英語」を聴いてもらい、ますます英語力を身につけてもらいたいと思えます。


 今月の MVP

毎月、頑張りが特に目立った生徒を「MVP」として表彰します。今月の MVP は、

中3のT. K. 君 です！

先月の K.M.君と同様、彼も（特にテスト前になると）毎日塾に自習をしに来るようになりました。その成果もあり、中間テストでは成績が爆上がりでした。そして、以前は少し多めだった遅刻もすっかり無くなりました。これからもっと良くなっていくのは間違いのないと思います！

○ 先月のブログ記事 ○

いつもブログをお読みいただき、ありがとうございます。先月のブログをまとめましたので、読んでいない記事がありましたらぜひお読みください。

- ・ (6/8 掲載) 英検 (今年度第1回目) <https://k-acdm.jp/entry/20220608>
- ・ (6/21 掲載) 夏期講習は何のため? <https://k-acdm.jp/entry/20220621>
- ・ (6/25 掲載) 定期テストのための勉強の極意 <https://k-acdm.jp/entry/20220625>
- ・ (6/28 掲載) 講師ブログ～北辰テスト解き直し会 <https://k-acdm.jp/entry/20220628>

[公式ブログ (春日部アカデミー通信) QR コード] →



○ 7月・8月の行事予定 ○

- ・ 7/16 (土) (中3生対象) 夏のオリエンテーション
- ・ 7/17 (日) 中3生北辰テスト
- ・ 7/18 (月) ～ 夏期講習期間
- ・ 7/25 (月) ～ 英検、数検、漢検対策
- ・ 8月中の連続3日間 24時間耐久レース (中3生対象)
- ・ 8月中の日曜日 北辰模試 (計4回) (中3生対象)

(夏期講習中は授業数が増え、いつもと違う時間になることもありますのでご注意ください。)